

2018.
11/21



基調講演

「VRの世界とその先にあるもの」

全米「Digital50」にて世界で注目すべきクリエイターとして表彰された水口 哲也氏が、革新的なアイデアが生み出されている過程と、仮想現実、見えない世界を視覚、聴覚等共感的に現実との間にある境界線を感じない世界を追求し、その可能性を作り出していく「すぐそこにあるVRの未来」を、映像も交えて講演いたします。

講師 水口 哲也氏
Tetsuya Mizuguchi

エンハンス代表
エッジ・オブ Co-founder&CCO
慶応義塾大学大学院メディアデザイン研究科
(Keio Media Design) 特任教授

TOYAMA
IT FAIR
2018

富山国際会議場
大手町フォーラム
2F 基調講演会場 13:15 ~ 14:45

【略歴】

共感的アプローチでデジタル系エンタテインメントの創作活動を続けている。
2001年、映像と音楽を融合させたゲーム「Rez」を発表。その後、音と光のバトル「ルミネス」(2004)、キネクトを用い指揮者のように操作しながら共感覚体験を可能にした「Child of Eden」(2010)、RezのVR拡張版である「Rez Infinite」(2016)など、独創性の高いゲーム作品を制作し続け、「全感覚の融合」をいち早く世の中に提示してきた“VR研究・実践のパイオニア”でもある。
2002年文化庁メディア芸術祭特別賞、2006年米国プロデューサー協会(PGA)より「Digital50」(世界のデジタル・イノヴェーター50人)の1人に選出。2017年米国The Game Award 最優秀VR賞受賞。文化庁メディア芸術祭エンターテインメント部門審査主査、日本賞審査員、芸術選奨選考審査員、VRコンソーシアム理事などを歴任。
エンハンス Web:enhance-experience.com
エッジ・オブ Web:edgeof.co